

アイキャン

Social Return on Investment - The Impact Map

Stage 1	Stage 2			Stage 3								Stage 4					Stage 5											
ステークホルダー	期待していた変化	インプット		アウトプット	アウトカム(何が変わったか)								死荷重	置換効果	帰属性	ドロップオフ	インパクト	ソーシャルリターンの計算										
		彼らが投入するもの	価値(金額)	活動の要約(数値で)	状況説明 ステークホルダーは、変化をどのようにとらえているか	指標(インジケター)	情報源	量	持続	財務プロキシ	変化の価値	情報源	この活動がなくても起きた変化を差し引く	同じ効果の別の活動の影響	自分達の「おかげ」がどれくらいか	Will the outcome drop off in future years?	Total out-comes, times proxy less deadweight, displacement and attribution	ディスカウントレート										
																		4.0%	Year 1 (after activity)	Year 2	Year 3	Year 4	Year 5					
被災地住民	CWプログラムへの参加による大工スキルの習得	N/A (プログラム参加時間)	N/A	2,600名のプログラムへの参加	大工スキルの習得	全参加者の70%が「スキルを習得した」と回答	プロジェクト情報ヒアリングより	1820	N/A	N/A	N/A (プログラム後の就業インパクトに含める)		0%	0%	0%	4%	PhP0.00		PhP0.00	PhP0.00	PhP0.00	PhP0.00	PhP0.00					
	雇用の創出 (プログラム期間中)	N/A (プログラム参加時間)	N/A	平均3.4日間の労働参加	プログラム期間中の雇用創出	平均884ペソの収入を獲得	プロジェクト情報ヒアリングより	2600	プログラム期間中	一人あたり平均賃金	PhP884.00		0%	0%	0%	0%	PhP2,298,400.00		PhP2,298,400.00	PhP0.00	PhP0.00	PhP0.00	PhP0.00					
	雇用の創出 (プログラム期間終了後、2015年9月まで)	N/A (労働時間)	N/A	プログラム終了後の大工仕事の獲得	副業収入の増加	42%の参加者が年間平均7.9日、1950ペソの収入を獲得	サンプル抽出によるサーベイ(50名)からのデータ	1092		一人あたり平均賃金280ペソとして、平均日数と人数を乗ずる	PhP1,950.00		0%	0%	0%	0%	PhP2,129,400.00		PhP0.00	PhP2,129,400.00	PhP2,129,400.00	PhP2,129,400.00	PhP2,129,400.00					
	雇用の創出 (プログラム期間終了後、2015年10月以降。住宅再建需要から推算)	N/A (労働時間)	N/A	プログラム終了後の大工仕事の獲得	副業収入の増加	住民サーベイにて「建て替える予定あり」としてものの予算金額の1戸あたり平均金額のうち、人件費相当分を算出	住民サーベイ	1708		住民が今後建て替えを予定している住宅の予算金額の1戸あたり平均金額のうち、人件費相当分	PhP3,848.92	住民サーベイ	0%	0%	0%	0%	PhP6,573,953.51		PhP0.00	PhP0.00	PhP3,286,976.76	PhP3,286,976.76	PhP0.00					
	雇用の創出 (プログラム期間終了後、2015年10月以降。学校メンテナンス分)	N/A (労働時間)	N/A	プログラム終了後の大工仕事の獲得	副業収入の増加	学校サーベイにより「修繕予算とする」うちの人件費相当分を算出	学校サーベイ	15	毎年	毎年の修繕予算の3割を人件費として想定	PhP17,200.00	学校サーベイより	0%	0%	0%	0%	PhP258,000.00		PhP0.00	PhP0.00	PhP258,000.00	PhP258,000.00	PhP258,000.00					
	住宅の再建	N/A 被災地住民の負担はなし	N/A	1軒あたり22,800ペソ、1761物件を建設	住宅の再建	人件費以外の原材料費を算出						インプットと同価なので、算入せず							PhP0.00	PhP0.00	PhP0.00	PhP0.00	PhP0.00					
学校	校舎の再建・教育活動の再開	N/A	N/A	16校の学校が校舎を再建した	再建された校舎で教育が再開された								0%	50%	0%	4%	PhP0.00		PhP0.00	PhP0.00	PhP0.00	PhP0.00	PhP0.00					
子ども	被災後のコミュニティにおける初等教育の確保	N/A	N/A	N/A	初等教育が受けられるようになった																							
ドナー		資金(委託費用)	PhP12,937,560.00	CWプログラムの実施(ローカルスタッフ2名、日本人スタッフ1名、1年間のうちそれぞれ20%、10%の時間を充当と想定)	N/A								0%	50%	76%	4%	PhP0.00		PhP0.00	PhP0.00	PhP0.00	PhP0.00	PhP0.00					
ICAN		事務局としてプログラムを運営(上記に含む)	N/A										0%	50%	71%	4%	PhP0.00		PhP0.00	PhP0.00	PhP0.00	PhP0.00	PhP0.00					
Total			PhP12,937,560.00								PhP23,882.92						PhP11,259,753.51		PhP2,298,400.00	PhP2,129,400.00	PhP5,674,376.76	PhP5,674,376.76	PhP2,387,400.00					
																		Present Value of each year (after discounting)					PhP2,210,000.00	PhP1,968,750.00	PhP5,044,500.27	PhP4,850,481.03	PhP1,962,268.77	
																		Total Present Value (PV)										PhP14,188,815.83
																		Net Present Value (PV minus the investment)										PhP1,251,255.83
																		Social Return Y per Y										¥1.10